



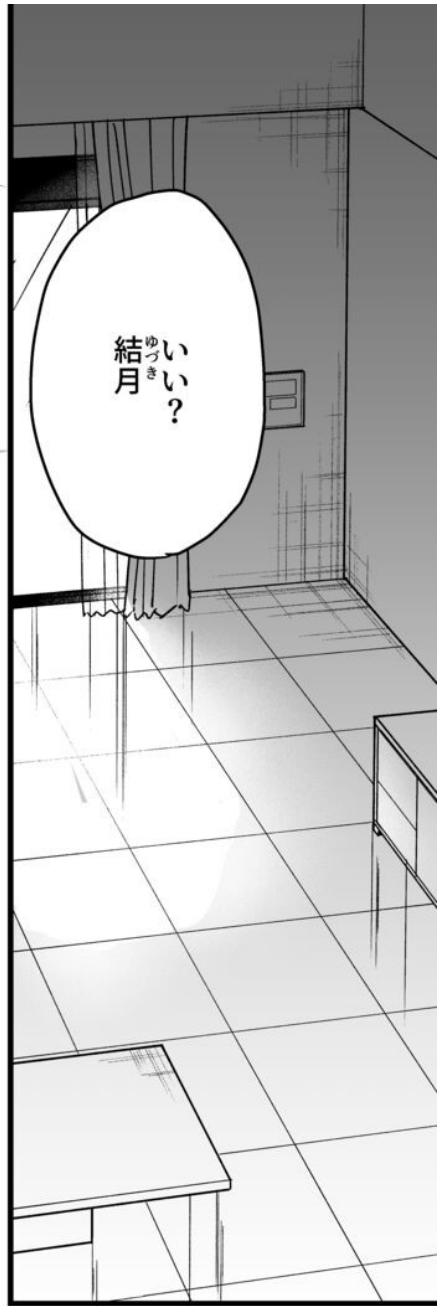
猫がぶり吸血鬼に
骨の髄まで
食べ尽くされる

注意

無理矢理表現があります
一方通行の愛情です
なんでも許せる方向けです



……
うん

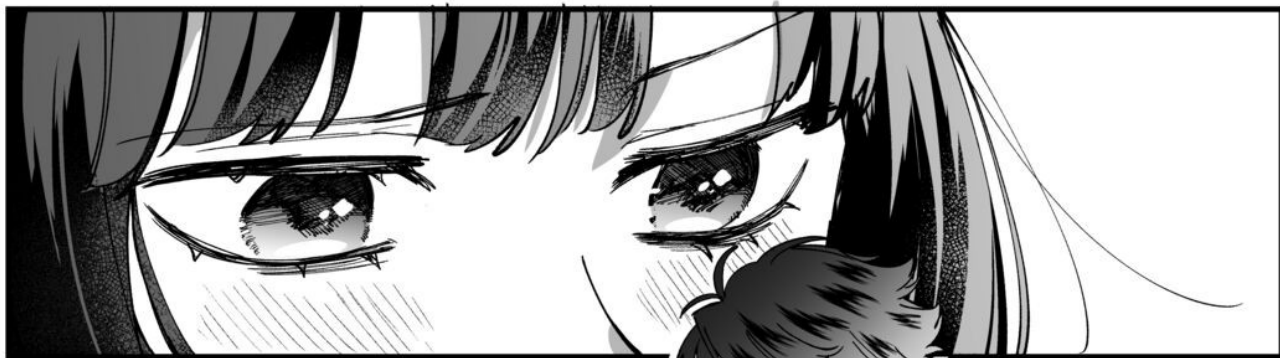


いい？
結月ゆづき



私は

れ……



二歳年上の
幼馴染の吸血鬼に
血をあげている

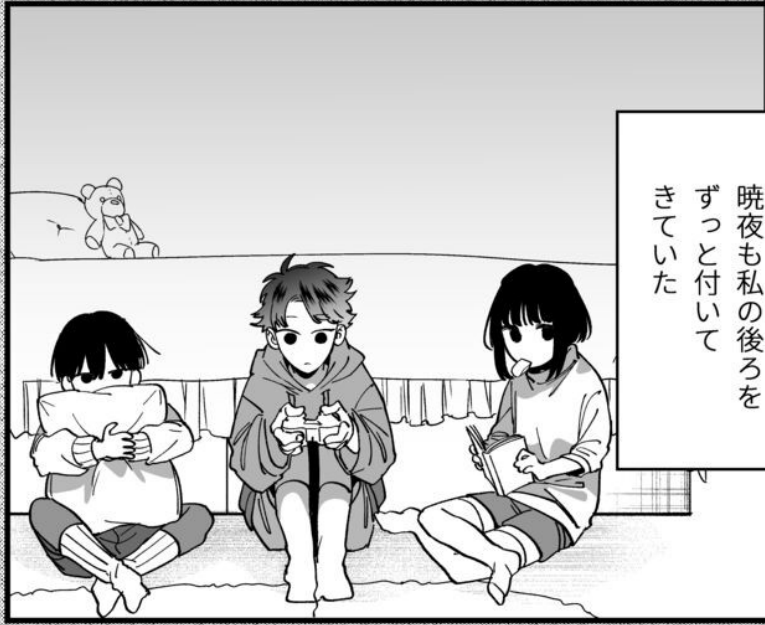
一週間に
一度



暁夜は小さい時に
外国から隣の家に
引っ越してきて

初めて同年代の
近所の子が出来て
うれしかった私は
構い倒していたし

暁夜も私の後ろを
ずっと付いて
きていた



暁夜は今じゃ
考えられないほど
体が弱くて

はー…
はー…



具合悪いの？
大丈夫？

外に遊びに行くと
すぐに体調を
崩しちゃうから

うん…





こっから
家までなら
余裕でおんぶ
出来るし

いいよ!
任せて!

その度に私が
家まで運ぶのが
いつもの流れ
だった



助けて…
結月…

はま
はま



ありがとう…





この世に吸血鬼が
本当にいると知った

ちゅちゅ
ちゅ



私はこの日
初めて



初めて結月の血を
もらった瞬間から

俺は結月の
ものなのに？

気味が悪いこと
言うなあ



あの「いいよ！」が
私の人生最大の
過ちだった…

は

ひどいこと
言うなあ

その後あれこれ
吸血鬼のことを
聞いたり調べたり
したけど

吸血鬼って言っても
昔と違い人間の
血が主食って
わけじゃなくて

血を吸うと
免疫力が上がる
くらいのメリット
しかなく

だからこそ
現代でもこっそり
存在出来ているし

めったに人に
バせることも
ないらしい

吸血鬼っぽい
ところと言えは
日光がちよっと
だけ苦手という

本当に
吸血鬼
なのか…?

でも私の血を
吸ったことで
健康になった
暁夜を見たら

今更あげないなんて
言えずに現在に至る

明日
早いから
帰る……

もう…?

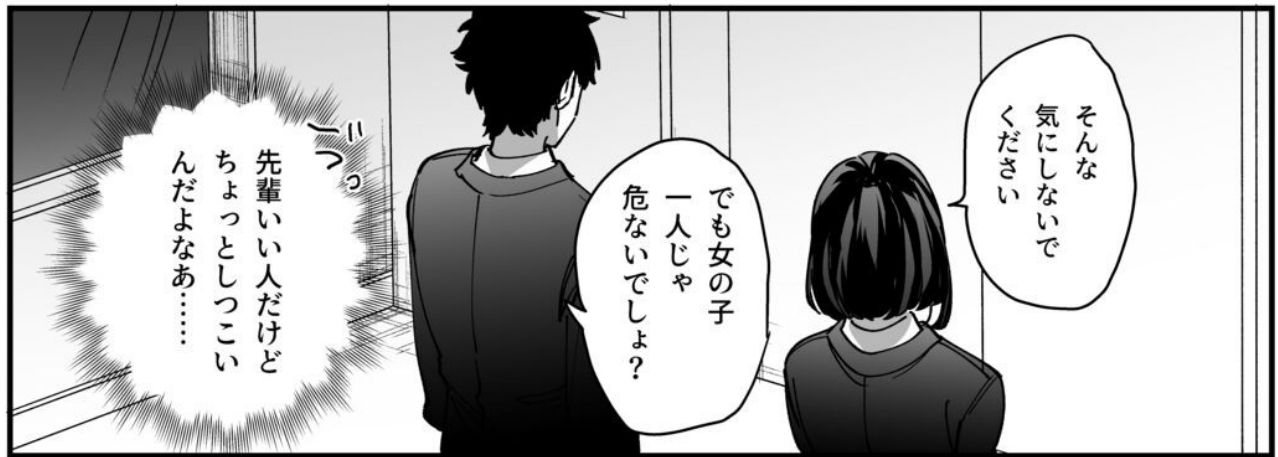
結月も俺みたいに
家にお金
稼げばいいのに

労働なんて
面倒じゃない?

キキキキ

……









すみません
とりあえず
失礼します

お疲れさま
でした！

また
明日ね…

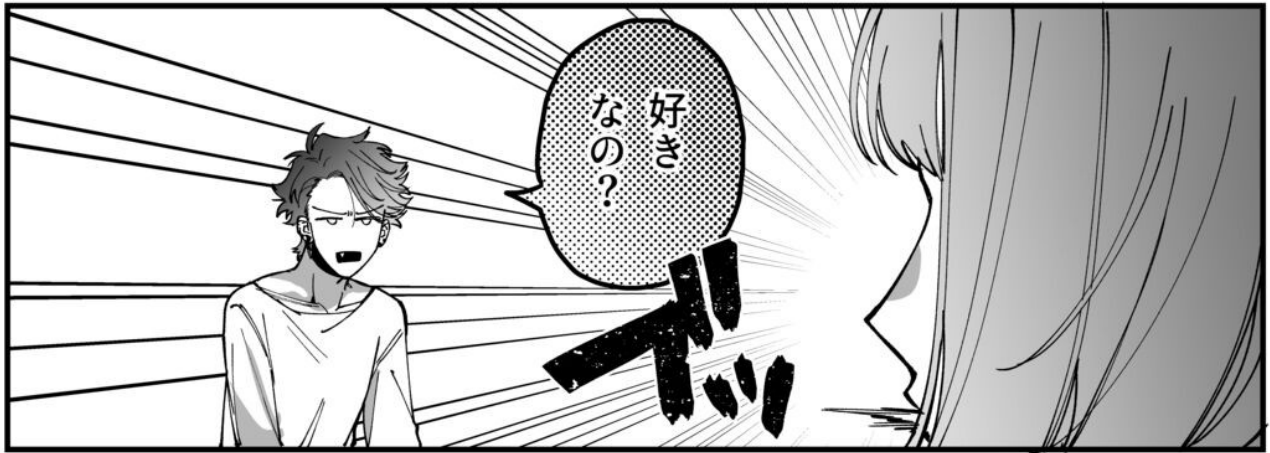
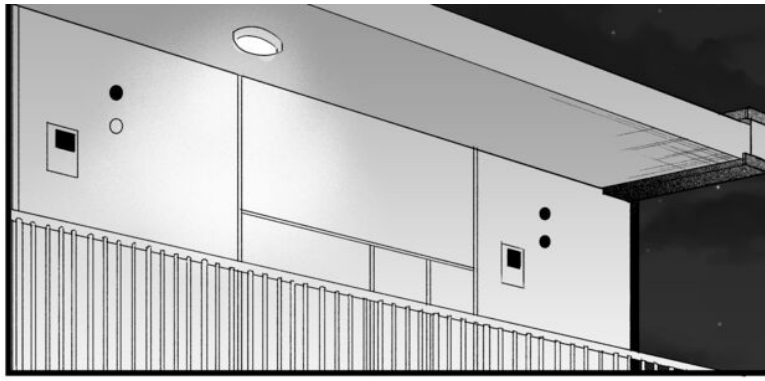


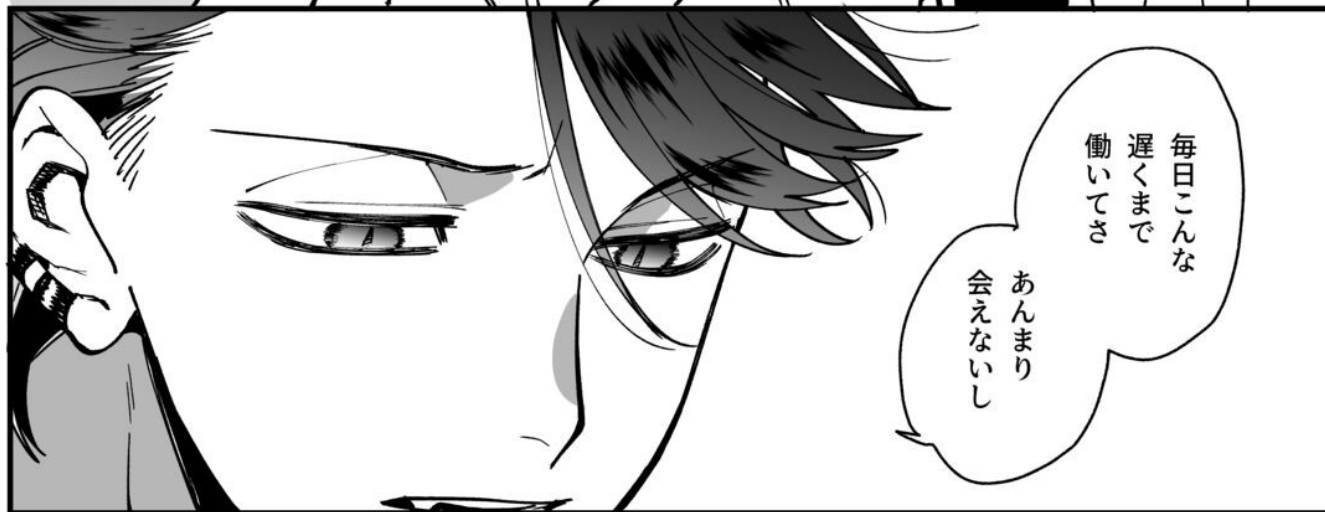
結月の妻
みたいな
ものです



帰るよニ！

ん？







なに
言ってるの
先輩とは
ほんとに
そんなんじや
ないから

それに私は
なんかあっても
自分でなんとか
出来るし

……



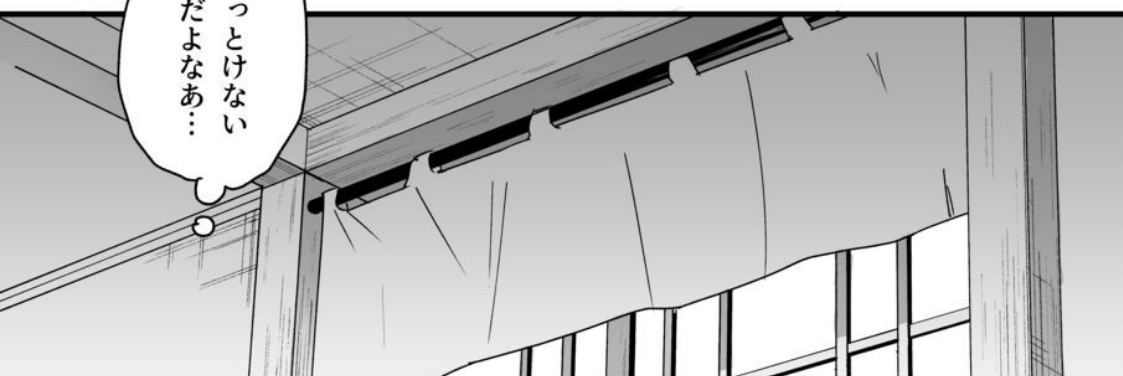
ならもうすぐ
前みたいに
毎日会えるね

びっくりした
暁夜のおんな真剣な顔
あんまり見ないから



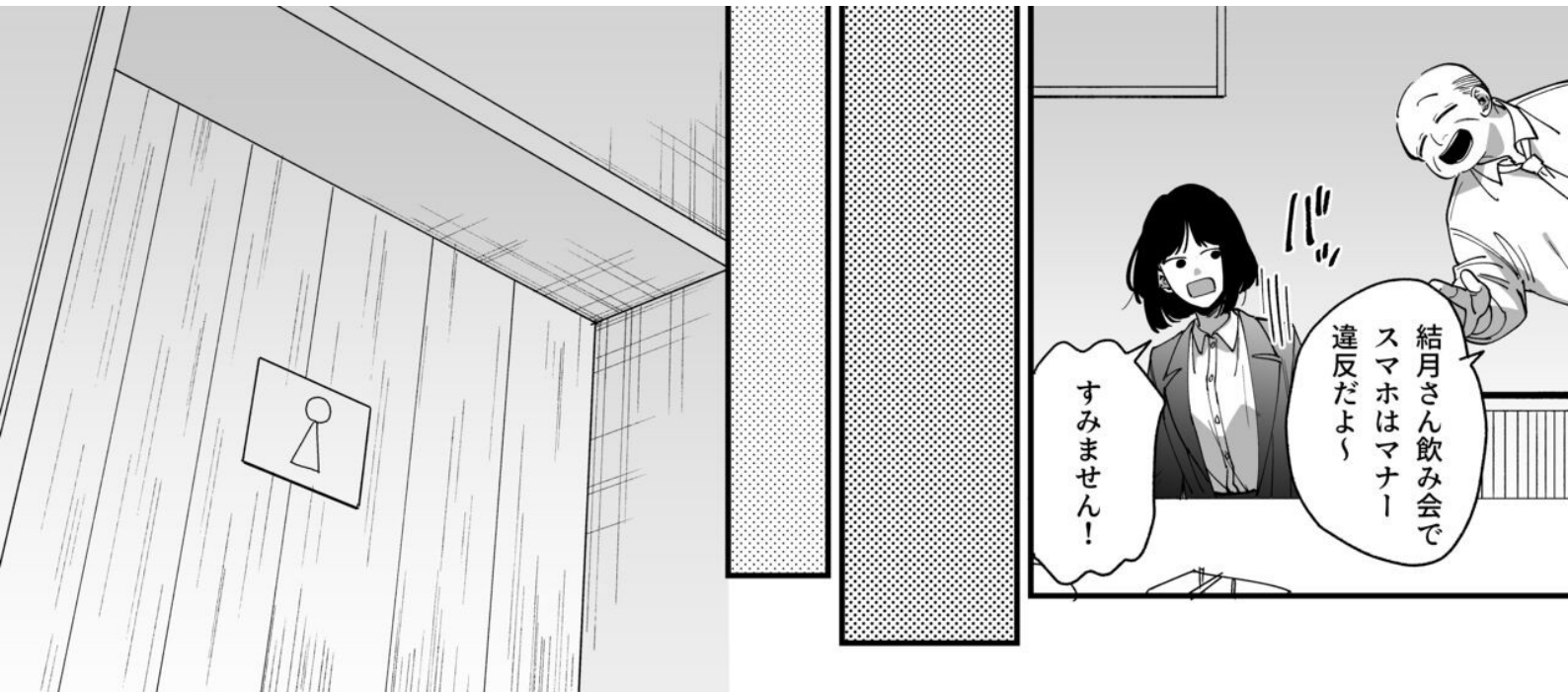
もうすぐ企画も
ひと段落
するし
そしたらだいたい
落ち着くと思う

そうなんだ









結月さん飲み会で
スマホはマナー
違反だよ

すみません!



気持ちわる...



結月さん
大丈夫?
先輩...



足元ふらふら
するし
もう帰りたい...

ガチャ...



部長に
絡まれてるの
助けられなくて
ごめんね

あっ
いえ...





結月に
さわるな

は
は



暁夜……?



はは?

君は……?



……ハイ……

出来るよね？



結月は体調が悪くて一人で帰った
お前はそれを周りに上手く誤魔化す



今のって……



暁夜……
なんでここに……

その時
私は

ワウ……



暁夜が汗をかいてるとこ
久しぶりに見たな
なんて

意味のないことを
考えていた



起きた？

暁夜……？



ほち

ん…



なんで私
暁夜の家……？

覚えてない？
会社の飲み会で
倒れたの

結月が
未読無視なんて
滅多にないから

体調悪いのかと
思ったら
案の定だし







仕事
やめれば
いーんじゃん



勿論生活は
俺が面倒
みるから
安心してよ



仕事
やめてさ

俺と
一緒に
暮らそ?

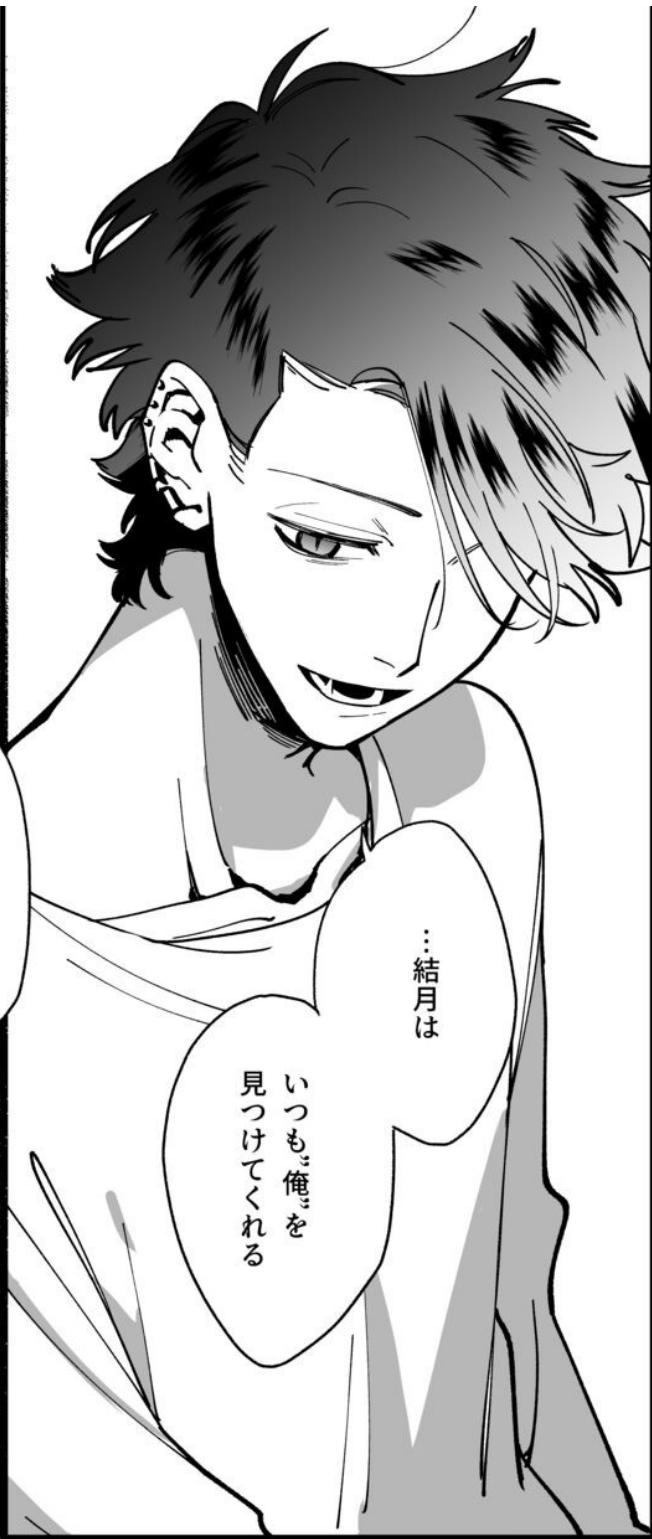
ね?



そしたら
結月も体調
崩さないし
全部解決でしょ

……は?





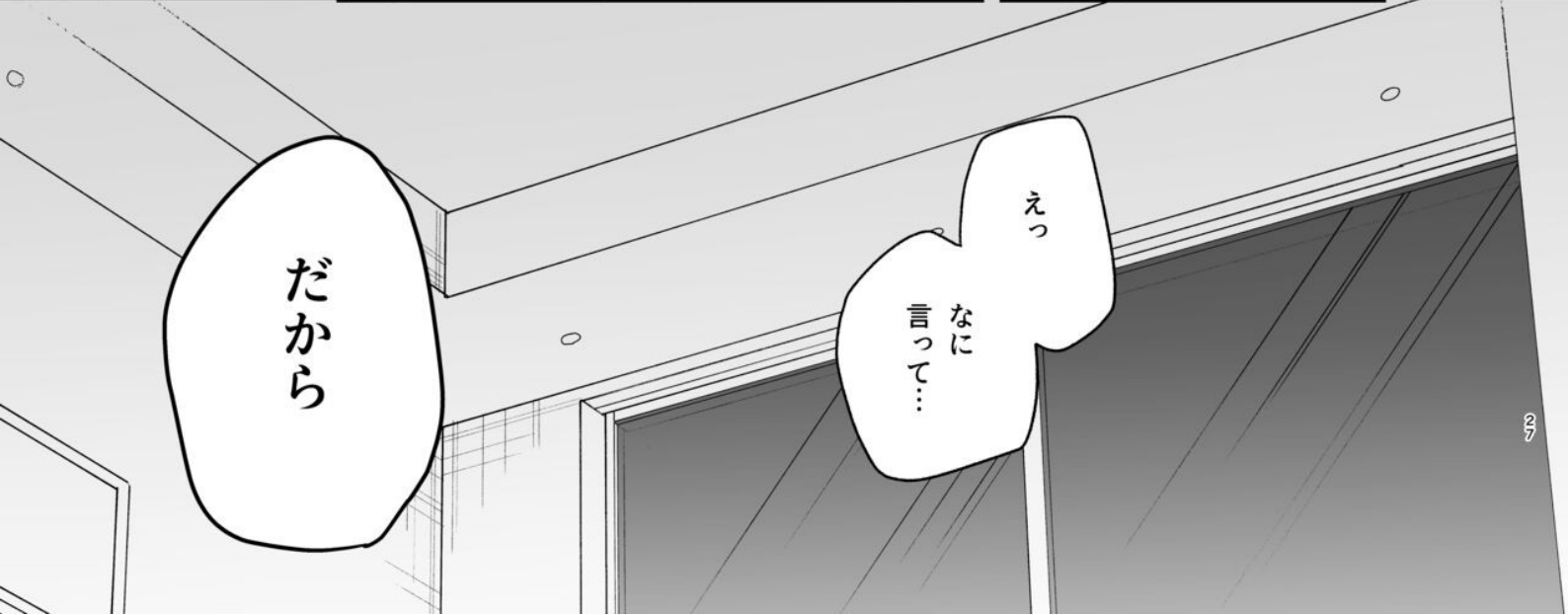
結月のそういう
ところに
救われてきたし

結月は俺がずっと
欲しかった
ものをくれた

…結月は
いつも俺を
見つけてくれる

笑ってるのに
辛そうに
見えるというか…

…



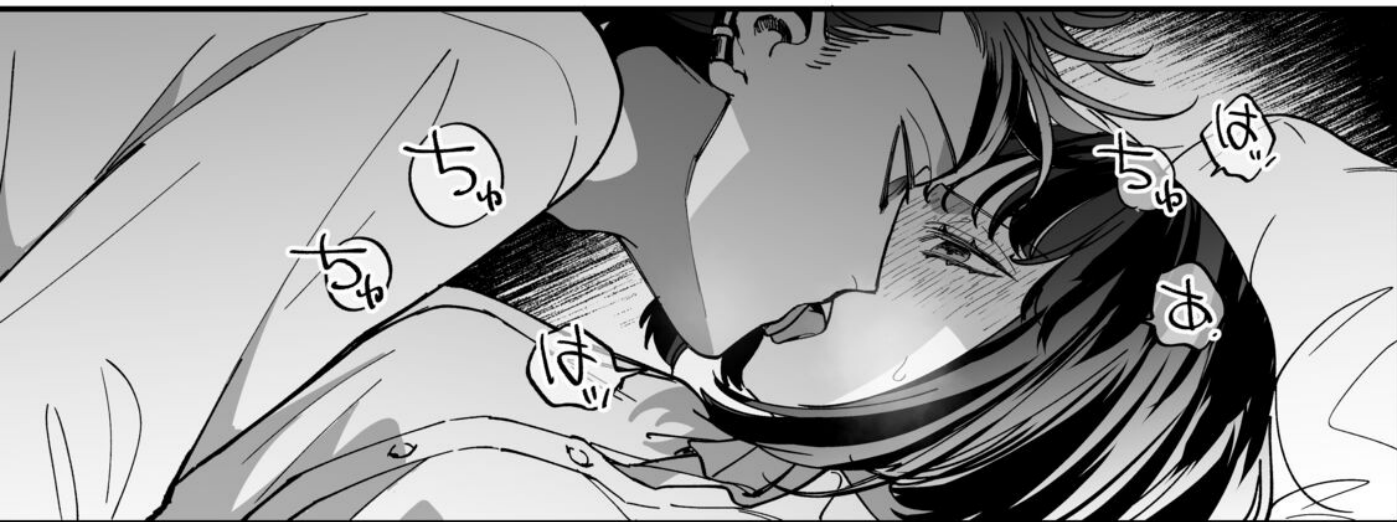
だから

えっ
なに
言って…

俺みたいなの
化け物に離して
もらえない

かわいいそーに

大事に大事に
しまって
おきたかったけど







はあ...

結月の血の味が
いつもより濃い

もしかして
怖い？

今から
犯されちゃう
もんね

やだっ



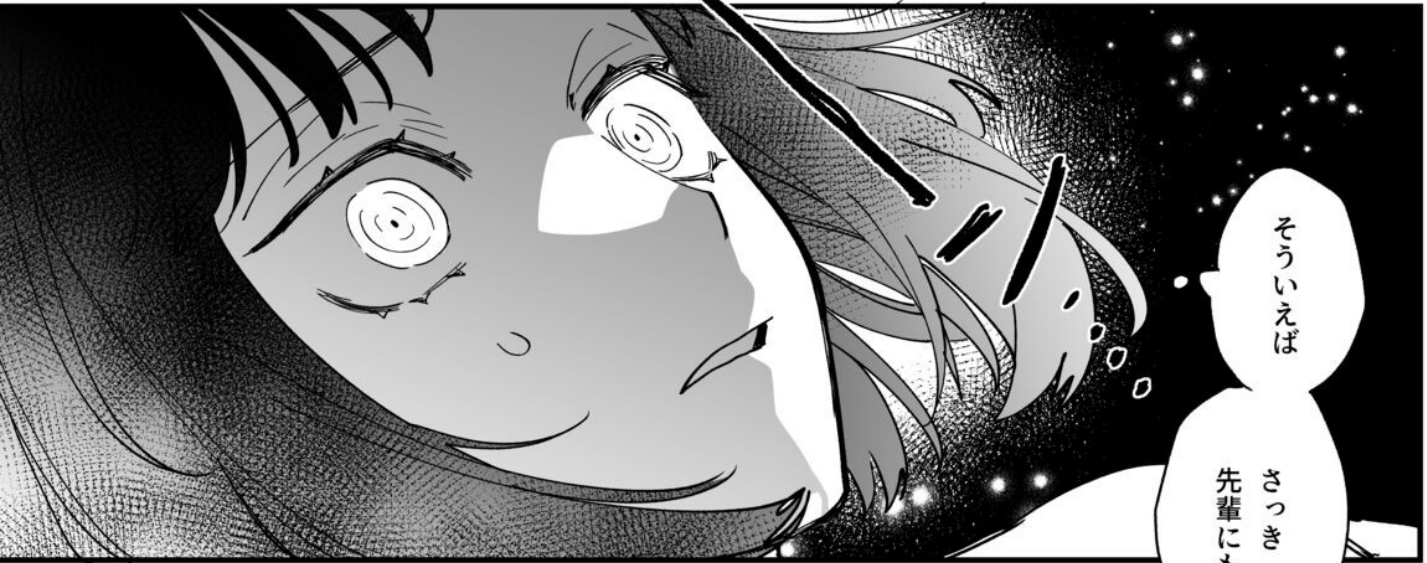
なに...？

そんな結月も
かわいいけど

きもちよく
なって
ほしいから



ちよつとだけ
眠つてくれる？

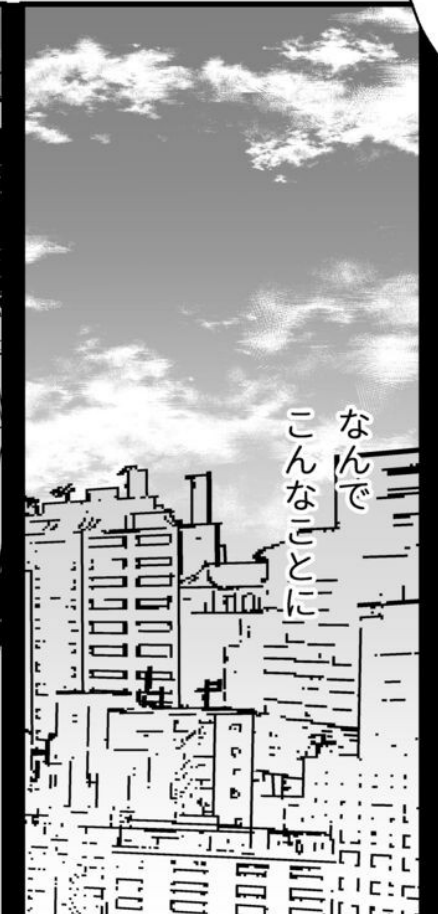


そういえば
さっき
先輩にも…



小さい頃から
一緒に

お互い知らない
ことなんてないって
勘違いしてた



なんで
こんなことに

なんで



吸血鬼で
ちよっと
意地が悪いけど

暁夜が楽しそうに
笑うと安心する



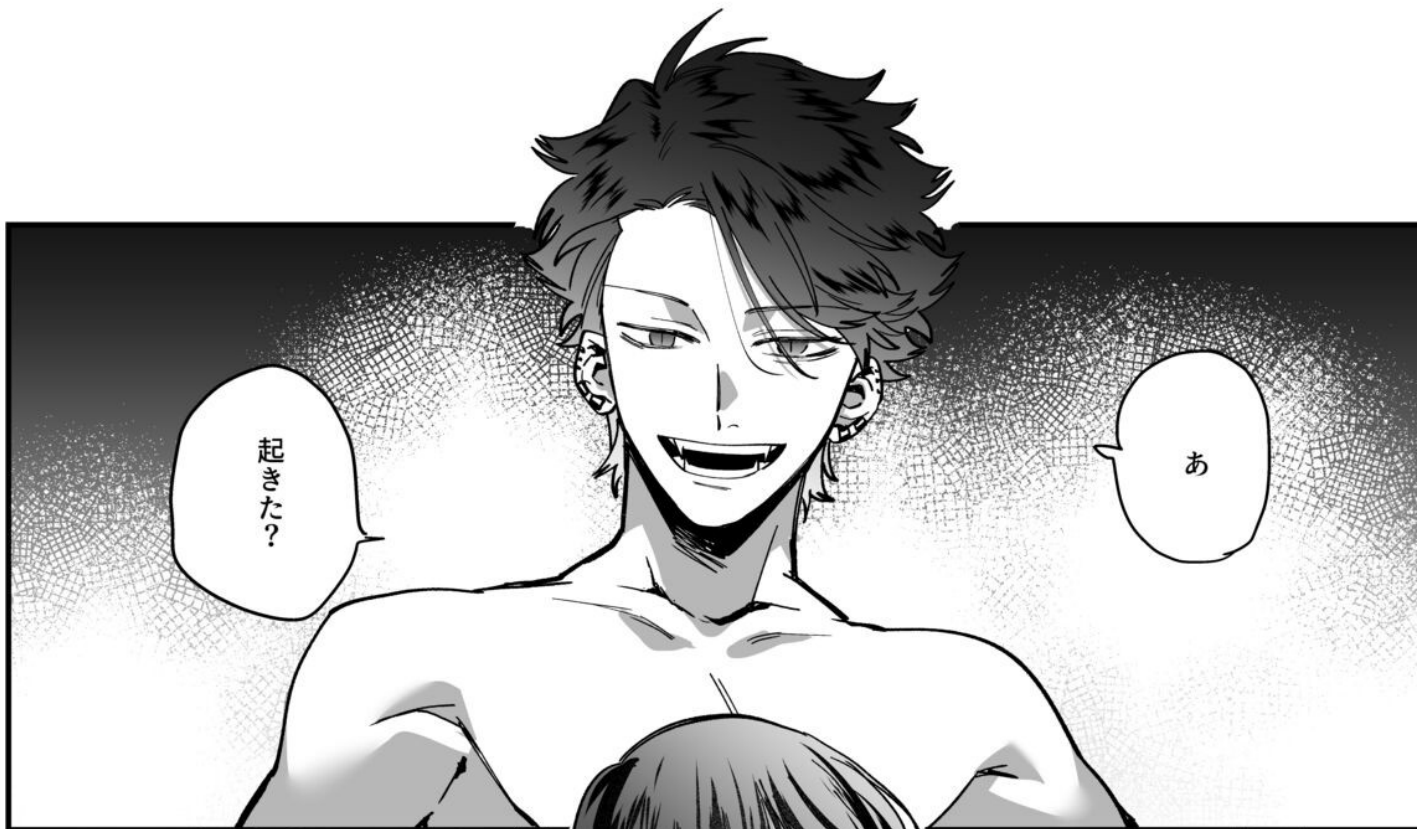
私はずっと
暁夜のこと
大事な
家族って
思ってたのに

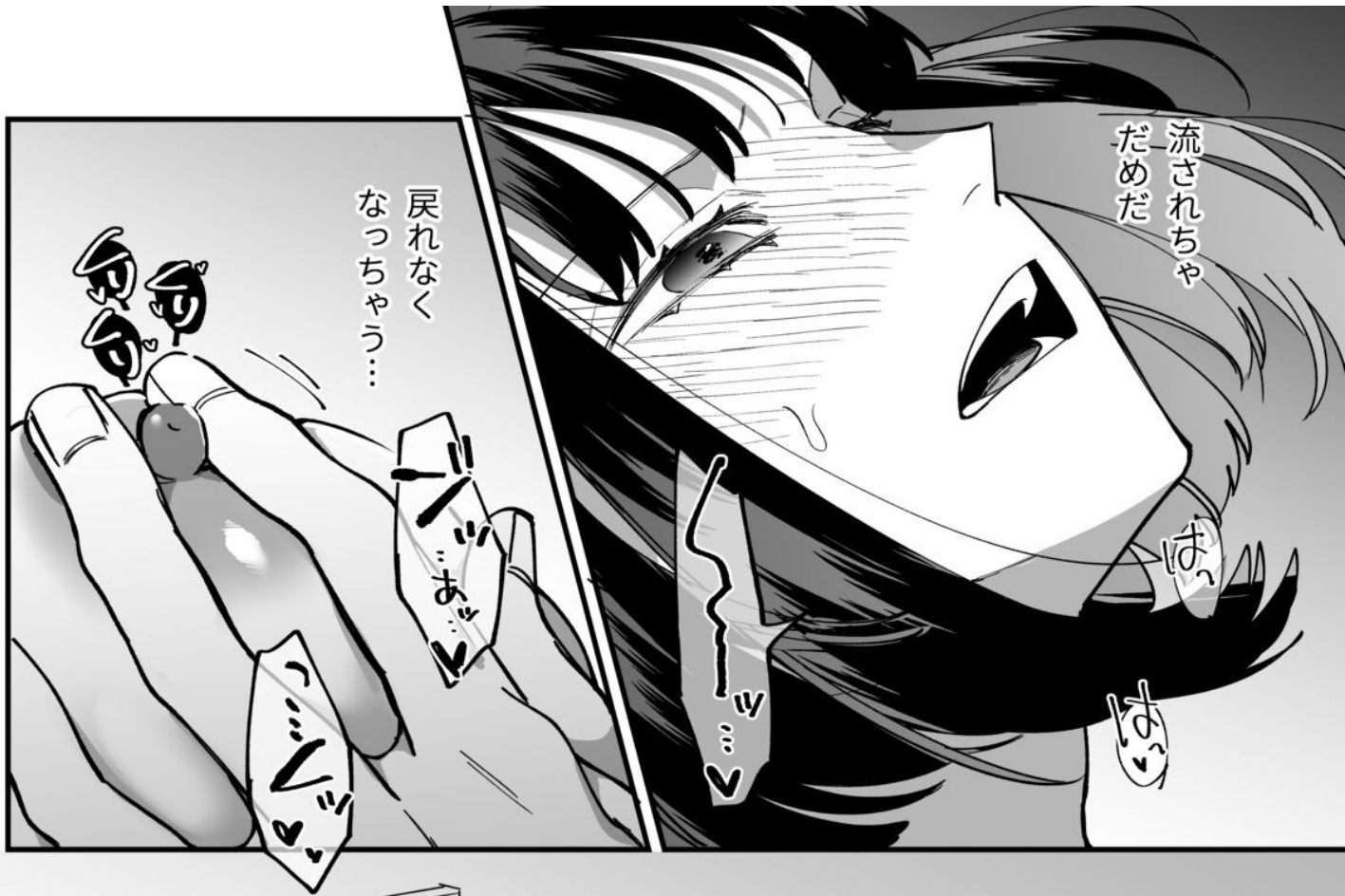


暁夜が
こんなふうには
笑うように
なったのは
いつから
だっけ...?



あれ
でも





流されちゃだめだ

戻れなくなっちゃう...

はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

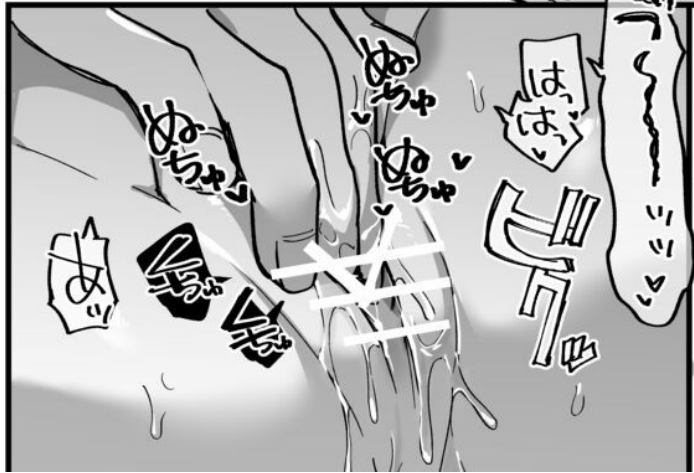


それにこっちも

はっ

はっ
はっ

はっ









ねえ

これから
結月を
抱くけど



SS~

いいよね?

♀... ..



え……

…結月は
俺たちが
会った時のこと
覚えてる？

だめ
これ以上は
ほんとに…



誰が
どう見ても

気味が悪い
化け物の
子供を



……っ
そんなの…

結月にとっては
当たり前のこと
かもね



結月は気にもせず
手を取ってくれた



俺にとっては
救いだっただ

感情が
乏しくて

人の気持ちなんて
ずっとわからない

でも一つだけ
あったんだよ

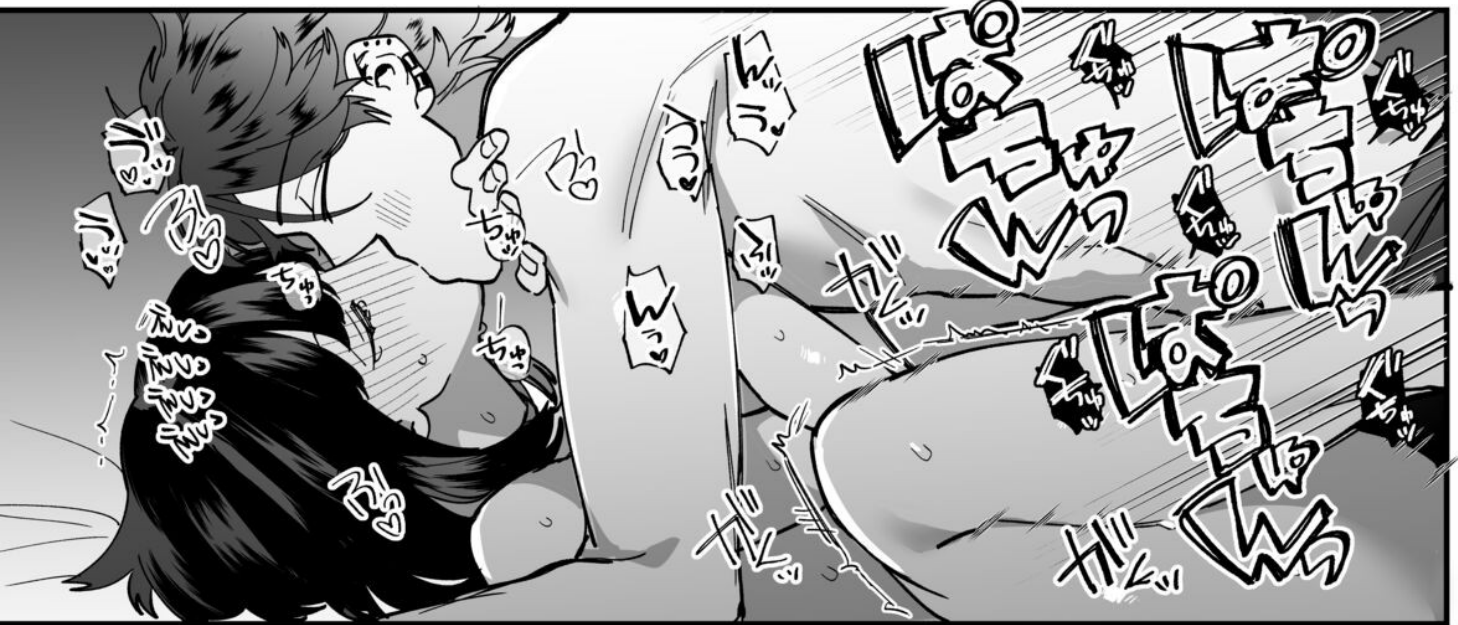
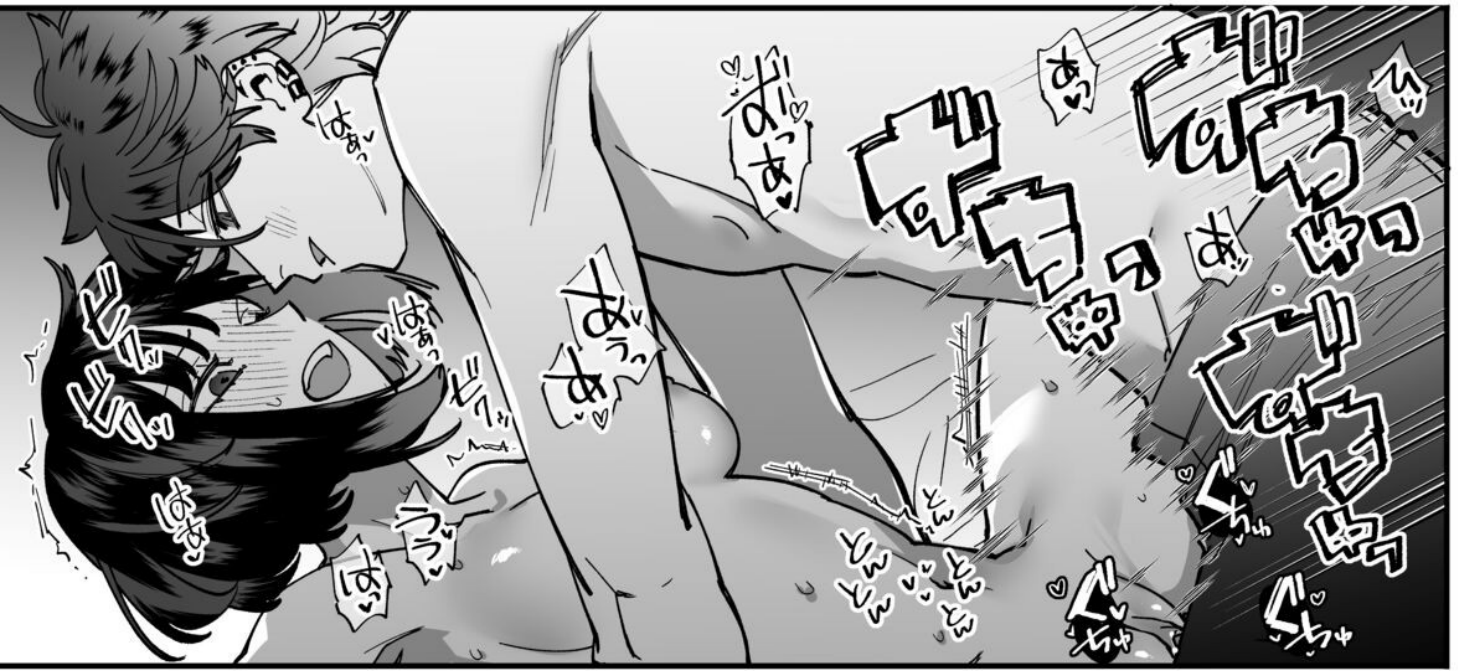
結月を俺のものに
したいって気持ち

私は暁夜を
そういう目で
見たこと…

まだそんなこと
言ってるんだ

難しいことは
なにも考えなくて
いいように

たくさん
気持ちよく
してあげる





本心は隠して
いつも笑顔を
絶やさない



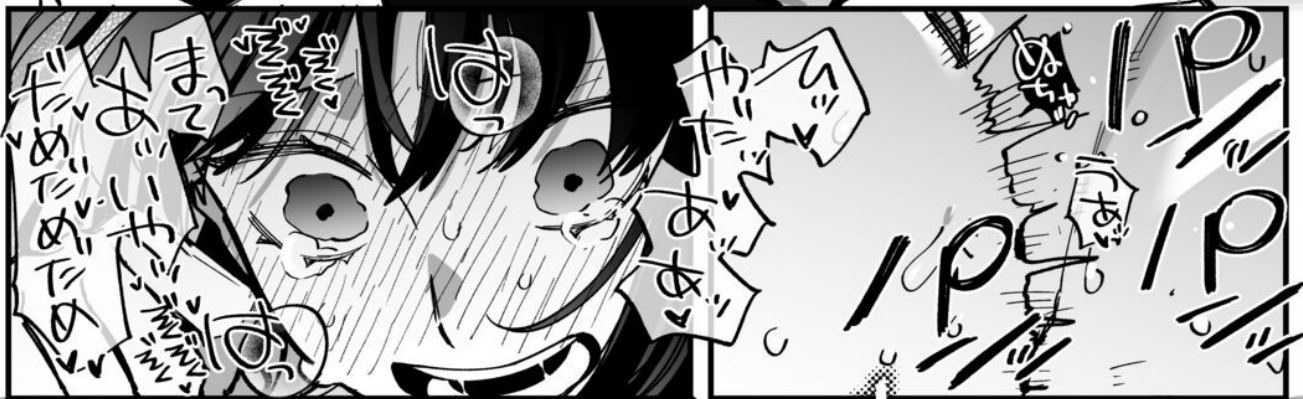
ああ
もしかして
私



そうすれば
大抵の人は
俺のことを勘違い
してくれたよ



暁夜のこと
なにもわかって
なかったのかな…





結月の最後に
残った理性

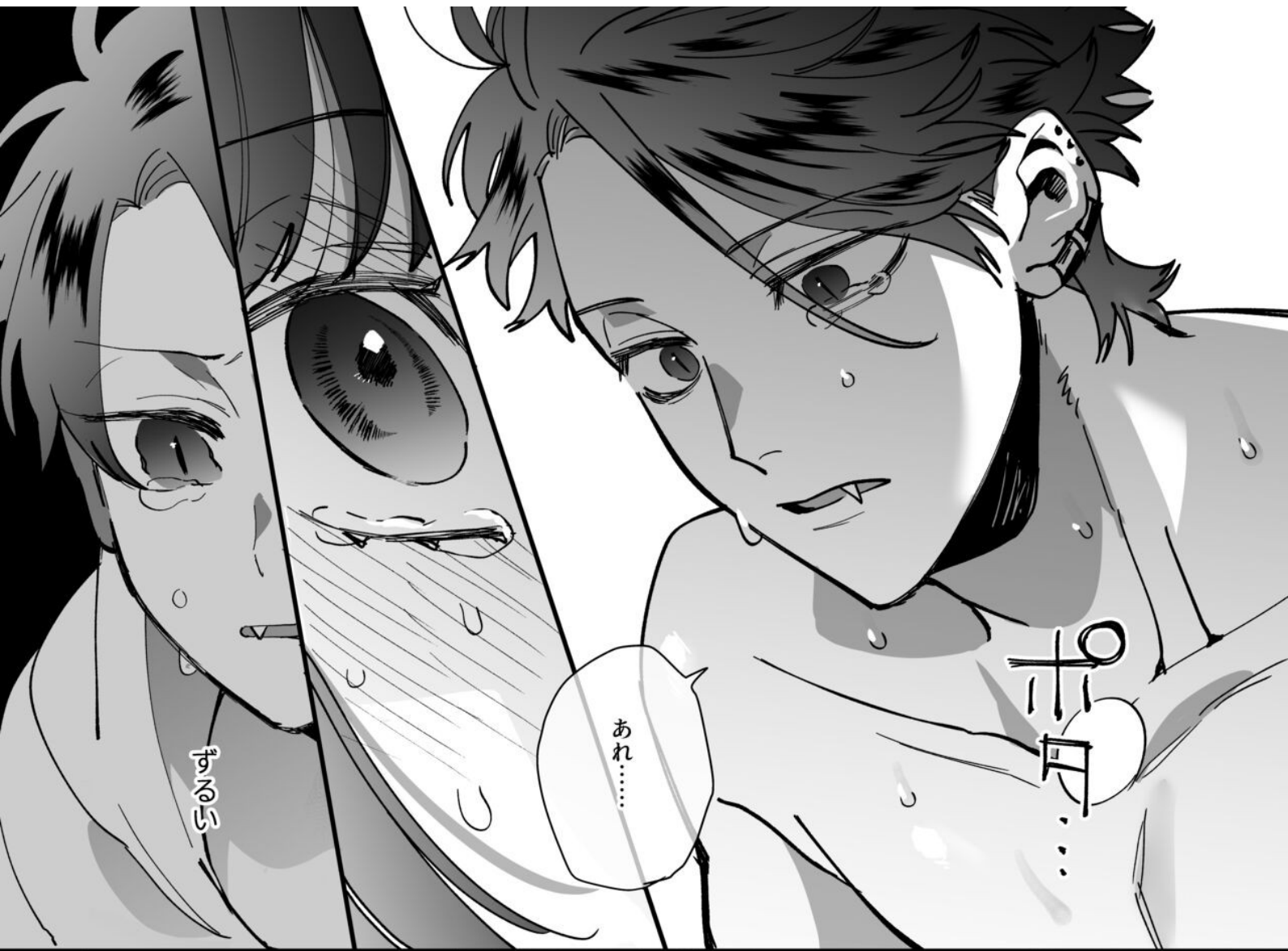
ぶっとばして
あげる





こんなに
イキッ
ぱなしじゃ

もう俺が
いないと生きて
いけないね？



あは

あれ……

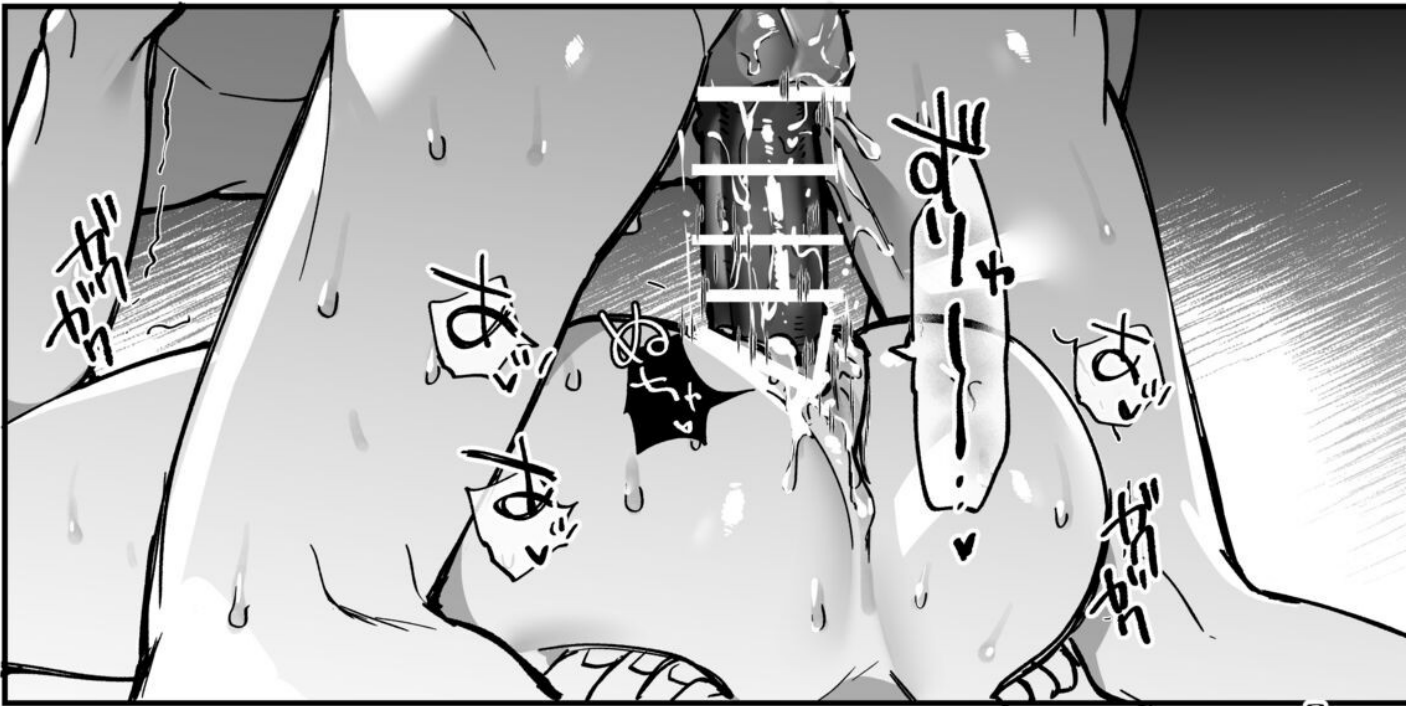
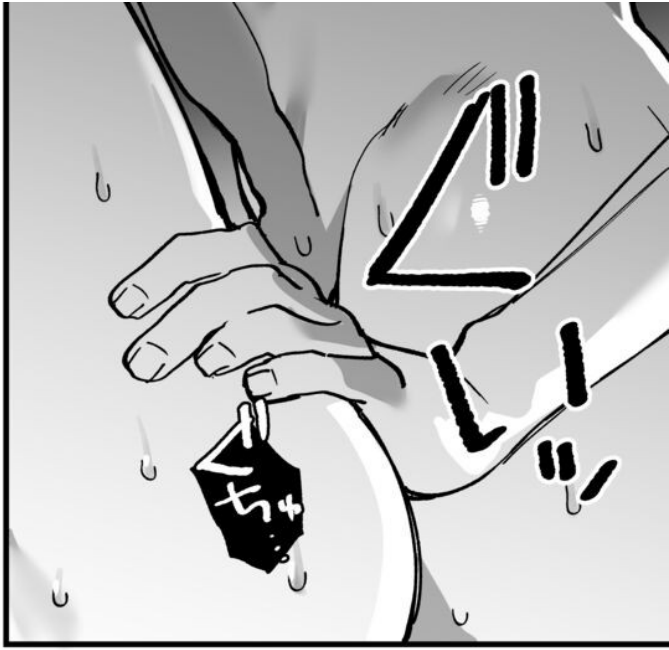
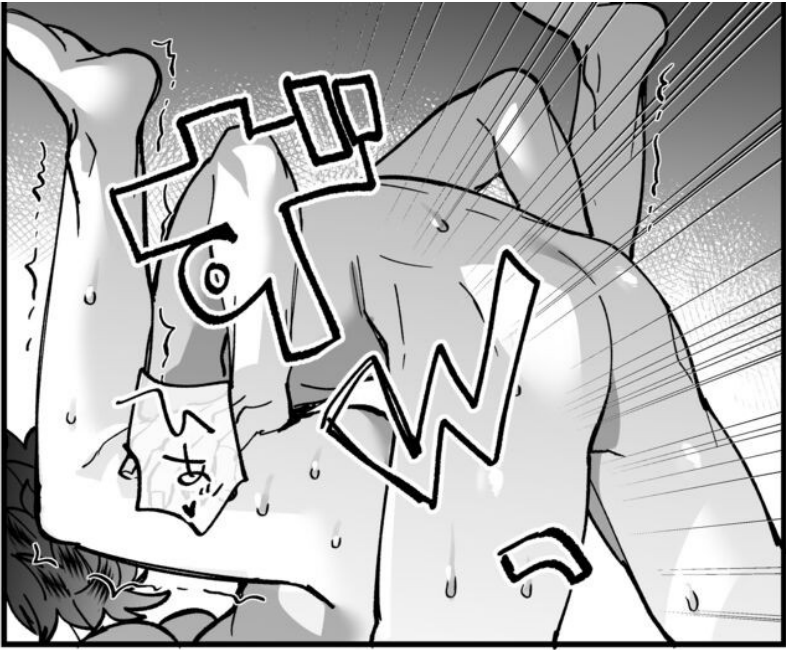


ガッ

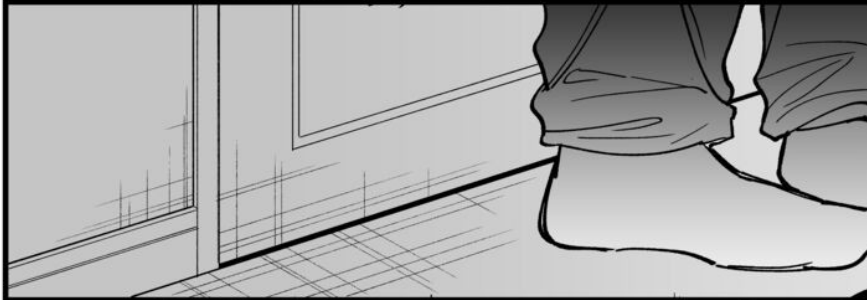
暁夜……

こんな時に
小さい頃と
同じ顔で
泣くなんて

ッ







次ページから
蛇足のキャラクター設定と
おまけ漫画です



結月

- ・暁夜の二歳年下で、宵汰の一歳年上
- ・力仕事が得意
- ・頼られると放っておけない貧乏くじ人生
- ・学生時代からよく仕事を押し付けられている
- ・逆になんでも自分で解決しようとしてしまうため人に頼るのが苦手人になにかしてあげると言われると無意識に突っぱねてしまう(誰でも)
- ・幼馴染の二人が吸血鬼だということを知っても特にそこまで実害がないからいいか…となった
- ・二人のことはなにかあったら自分が守ってあげなきゃと思っている

暁夜

- ・吸血鬼
- ・先祖返りで吸血鬼としての本能が色濃く出ている
- ・そのため他の吸血鬼に比べて日光の下だと体がよわよわになる
- ・本来はなんの感情も持っていなかったが結月と出会ってから変わっていく
- ・辛いけど結月と一緒にいたいから外で遊んでいたら限界を迎え、これ幸いと結月の血を貰う
- ・知識として得た人間としての感情と吸血鬼の本能が剥離しているため結月のことになると冷静でいられない
- ・大事にしたい気持ちと全てを手に入れたい気持ちの狭間でずっと生きてきた
- ・強い力を持っているため人間を眠らせたり洗脳したりすることが出来る
- ・でも結月には洗脳を使うことは最後までしなかった



宵汰

- ・吸血鬼
- ・暁夜の弟
- ・暁夜と違い人の血を吸わなくても生きていける
- ・兄とは違うベクトルで結月に対して激重感情を抱いている



吸血鬼

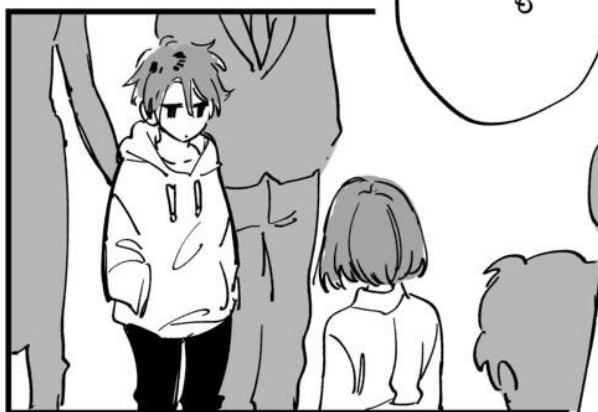
昔は血を吸わないと生きられなかったが今は別に鉄分さえ足りてれば全然平気とある場所から血を吸うと人間を眷属にすることが出来る
牙が伸びてくるので定期的に削っている
ちなみに昔の暁夜と宵汰は削ってなかった(面倒だったため)

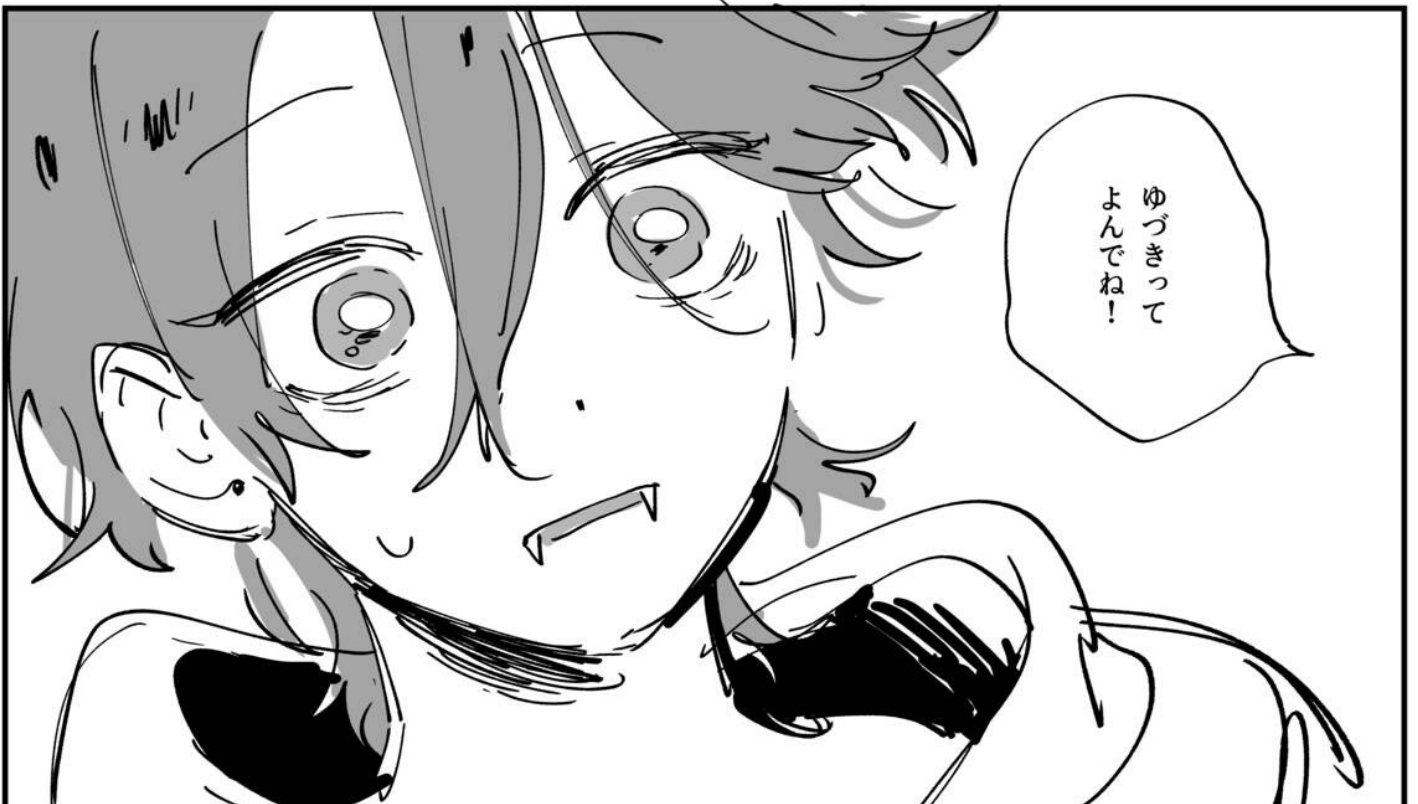
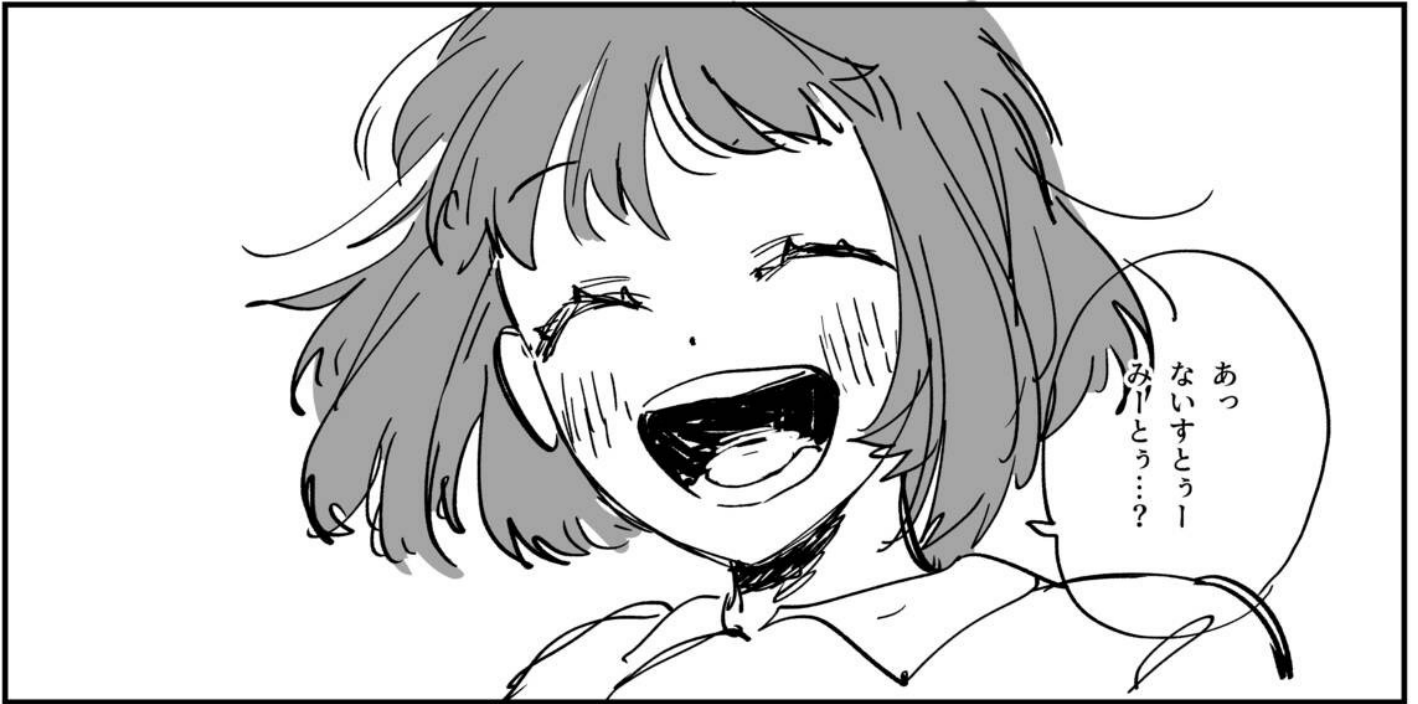
吸血鬼の両親から
生まれた俺は

先祖返りで
誰よりも濃い
吸血鬼の遺伝子を
持ってる

おばあちゃんは
そんな俺によく

手を繋いでくれる
友達を作りなさい
って言った









確かめないと

おはよ!

って
どうしたの?
イメチェン?

おはよう

結月

この気持ち
わかるまで
結月の傍に
いるためには

ちゃんと
人間らしい
仕草をしないと

この後
すぐに俺は

ぬるま湯を
知る前は
全然平気でも

知った後の
孤独は耐え難い
ことを知る

梅ねぎ大明神

umenegiman@gmail.com

本作品は実在する人物、
団体とは一切関係ございません。
無断転載、複写、改変は禁止致します。

Reproducing all or any part of the contents is prohibited.



猫がぶり吸血鬼に
骨の髄まで
食べ尽くされる

あたまのなか
真っ白になる...